

第1回検討会における課題への対応

平成29年3月16日

国土交通省 四国地方整備局

徳島河川国道事務所

第1回 地震津波対策検討会における課題への対応

番号	課題	対応	資料頁
1	<p>【関係機関との連携】</p> <p>○津波対策の対象としては、国管理の河川だけでなく、県管理河川や海岸施設もあり、徳島県との連携が必要。</p>	<p>○一体的な整備が必要となる海岸施設や河川管理施設における地震津波対策計画を追加。</p>	3-49
2	<p>【対策検討フロー】</p> <p>○「築堤（嵩上げ）」と「築堤」があり、二段階の対策を実施するような誤解を招く。</p>	<p>○誤解を招かないようフロー図を修正。</p>	3-55
3	<p>【全体計画の見直し結果】</p> <p>○地震津波対策の全体計画の図中の表現が分かりにくい。</p>	<p>○対策実施区間、対策必要区間などについて凡例の色分けを行うなど分かりやすい図に修正。</p>	3-65
4	<p>【評価項目の重要度の設定】</p> <p>○「安全度の確保」と「被災リスク」は内容が重複している。</p>	<p>○浸水のおこりやすさとして再度整理。</p>	3-88
5	<p>【優先度の配慮事項】</p> <p>○緊急輸送道路など地震、津波後の事業継続、早期復興に必要な施設についても配慮することが必要。</p>	<p>○「被災後の早期復旧のために必要な施設及びアクセスルートの確保」の指標として設定し、配慮事項として検討。</p>	3-101
6	<p>【優先度の配慮事項】</p> <p>○まちづくり計画や歴史的なまちづくりに配慮することが必要。</p>	<p>○「まちづくり計画との整合」の指標として設定し、配慮事項として検討。</p>	3-106